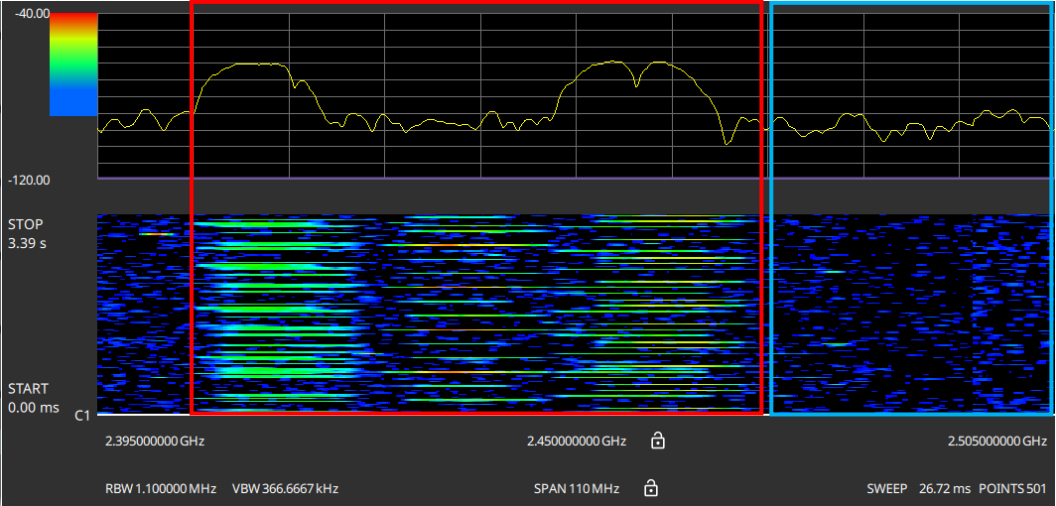
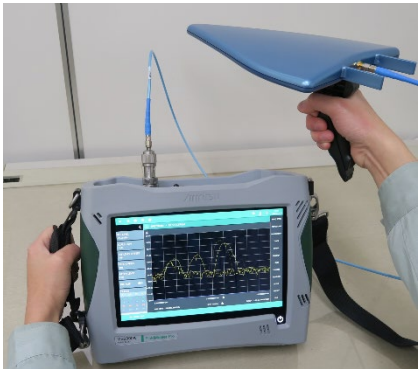


WiFi の電波環境測定

事例	WiFi (2.4GHz 帯) の電波環境を測定しました。
試験内容 と結果	<p>電波測定装置(ハンドヘルドスペクトラムアナライザ)を使用することで、生産現場の周波数毎の電波強度を測定することができます。</p> <p>測定例として、当センターのWiFi (2.4GHz帯)の電波環境を測定し、2種類のグラフで表示しました。上側のグラフは現在の周波数毎の電波強度を表し、下側のグラフは電波強度を左端のカラーバーで変換し、電波強度の時間変化を色で表します。WiFi (2.4GHz帯)で使用される周波数を一覧表示できるように、周波数範囲を2.395~2.505GHzに設定しています。</p> <p>測定結果から、以下のことがわかりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 図の赤枠の周波数は、使用頻度が多い。 ● 図の青枠の周波数は、使用頻度が少ない。 <p>上側のグラフ：スペクトラム表示 (横軸：周波数[GHz]、縦軸：電波強度[dBm]) 下側のグラフ：スペクトログラム表示 (横軸：周波数[GHz]、縦軸：時間[秒])</p>  <p>測定結果</p>
使用装置	<p>IoT デバイス動作評価支援システム 電波測定装置 (令和 6 年度電源立地地域対策交付金)</p>  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>メーカー名: アンリツ 型式: MS2090A</p> <p>【機器の概要】 生産現場の電波環境を調査(周波数毎の電波強度)する装置です。</p> </div>
手数料 使用料	<p>手数料: IoT デバイス動作評価支援システム 6, 800円/時間 使用料: IoT デバイス動作評価支援システム 3, 900円/時間</p>